

柔道競技

1 期 日 令和6年9月22日(日)

2 会 場 宮若市柔剣道場(宮若市宮田4705 旧宮田中学校体育館)

3 実施要項

(1) 種 別

一般男子

青年男子

(2) チーム編成

監督1名、選手5名で編成する。

一般男子…4段以下5名

郡市単位、政令市は区単位で編成

青年男子…先鋒(73 kg以下)、四将及び中堅(90 kg以下)、副将及び大将(無差別)

郡市単位、政令市は区単位で編成

(3) 競技方法

点取りトーナメント式

試合時間4分(ロスタイムを除く)

同率同内容の場合は、引き分けの対戦から抽選で代表戦を行い、必ず勝敗を決する。

(4) 競技規則

国際柔道連盟試合審判規定(最新の審判規定を採用)。

2024年全日本柔道連盟に登録した者。

(5) 注意事項

ア 一般において、選手の配列は段の順位とする。

イ 競技に際し、柔道衣(背中)には、必ず所属郡市名及び姓名を下の図のように縫い付けること。

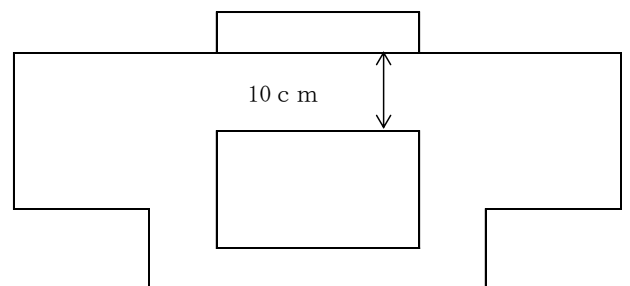
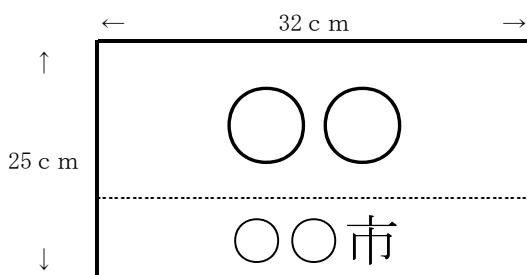
ウ 布地は白色

エ 名字(姓)は上側の3分の2

所属郡市は下側の3分の1

オ 書体は太いゴシック(楷書)黒色で書く。

(例)



■柔道競技（障がい者（視覚）の部）

- 1 期 日 令和6年9月22日(日)
- 2 会 場 宮若市柔剣道場
- 3 内 容 視覚障害者柔道の体験（30分間）
佐藤 雅也 氏（日本視覚障害者柔道連盟 専務理事）

(1) 視覚障害者と視覚障害者柔道について → 5分

J1（全盲：視力 0.0025 より悪い）

J2（弱視：両眼視で 0.0032 から 0.05 以内の視力または、視野直径 60 度以下）

(2) ルールについて → 5分

ア 選手の誘導方法

イ 最初の組み方

ウ 「待て」の後の「組み方」

エ 「場外」「指導」「技あり」等の選手への伝え方

(3) 体験練習（KUNDE 柔道） → 20分

実際に動いて体験

- ・稽古を始める前にやっておくこと
- ・準備体操の時には
- ・乱取りの際に気を付ける点
- ・技をどう教えるか

(4) 練習場所の協力依頼